

凡例 浸水継続時間

- 12時間
- 24時間(1日間)
- 72時間(3日間)
- 168時間(1週間)
- 336時間(2週間)

洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

河川等範囲

市町村界

区界

鶴見川水系麻生川洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

1 説明文

(1) この図は、鶴見川水系麻生川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、現時点の麻生川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により麻生川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 神奈川県

(2) 指定年月日 平成28年8月2日

(3) 告示番号 神奈川県告示第374号

(4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる水位周知河川 鶴見川水系麻生川(実施区間)
左岸：神奈川県川崎市麻生区上麻生から鶴見川合流点まで
右岸：神奈川県川崎市麻生区上麻生から鶴見川合流点まで

(6) 算出の前提となる降雨 鶴見川流域の48時間総雨量792mm

(7) 関係市 <神奈川県>
川崎市麻生区

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(地図画像)、電子地形図25000及び電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平27情復、第1423号)」

- 凡例 浸水継続時間

 - 12時間
 - 24時間(1日間)
 - 72時間(3日間)
 - 168時間(1週間)
 - 336時間(2週間)

洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

河川等範囲

市町村界

区界

鶴見川水系麻生川洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

1 説明文

(1) この図は、鶴見川水系麻生川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、現時点の麻生川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により麻生川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 神奈川県

(2) 指定年月日 平成28年8月2日

(3) 告示番号 神奈川県告示第374号

(4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる水位周知河川 鶴見川水系麻生川(実施区間)
左岸：神奈川県川崎市麻生区上麻生から鶴見川合流点まで
右岸：神奈川県川崎市麻生区上麻生から鶴見川合流点まで

(6) 算出の前提となる降雨 鶴見川流域の48時間総雨量792mm

(7) 関係市 神奈川県
川崎市麻生区

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(地図画像)、電子地形図25000及び電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平27情復、第1423号)」

凡例 浸水継続時間

- 12時間
- 24時間(1日間)
- 72時間(3日間)
- 168時間(1週間)
- 336時間(2週間)

洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

河川等範囲

市町村界

区界

鶴見川水系麻生川洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

1 説明文

(1) この図は、鶴見川水系麻生川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、現時点の麻生川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により麻生川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 神奈川県

(2) 指定年月日 平成28年8月2日

(3) 告示番号 神奈川県告示第374号

(4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる水位周知河川 鶴見川水系麻生川(実施区間)
左岸：神奈川県川崎市麻生区上麻生から鶴見川合流点まで
右岸：神奈川県川崎市麻生区上麻生から鶴見川合流点まで

(6) 算出の前提となる降雨 鶴見川流域の48時間総雨量792mm

(7) 関係市 神奈川県
川崎市麻生区

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(地図画像)、電子地形図25000及び電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平27情複、第1423号)」